

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

「地域社会に貢献するとともに、社員とその家族の幸福に寄与する」を基本理念のもと、インフラ整備の一端を担うものとして安心・安全で品質の良いものを提供する努力は必須であり、離島という立地で地域社会の発展にも雇用の確保と、従業員のライフワークバランスの環境にも努め、これらの取組を継続・発展させることで、SDGsの実現を目指していきます。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	地域社会への貢献として地域ボランティアに参加する	年3回以上のボランティア活動に参加する。	令和5年度 6回 令和6年度 5回 令和7年度 3回
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	従業員の有給休暇の取得を促進するために定期的な取得状況の把握や個人への周知をする。	全従業員が有給休暇を年間7日以上取得する。	8割弱の社員が達成したが、残りは未達。工期ひっ迫時に監督職の社員が有休を取得しづらい現状がある。
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	男女を問わない若年層の採用を実施	男女各1名以上の採用	令和5年度 男2 女1 令和6年度 男4 女1 令和7年度 男1 女1

・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

有給休暇取得以外の目標を達成。特に若年層の採用については技能実習生の採用の取り組みも行い、雇用拡大することができた。

・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	地域社会への貢献として地域ボランティアに参加する。	年に3回以上のボランティア活動に参加する。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	災害の防除・インフラ設備の整備における品質向上及び顧客満足度向上のため、鹿児島県発注工事の工事成績評定平均85点以上の獲得。	認定期間内の鹿児島県発注工事成績評定平均85点以上。
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	男女を問わない若年層の採用を実施	男女各1名以上の採用

・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。